

視 察 報 告 書

報告者氏名 日本共産党市議団
おだぎり たかし
植 田 和 子
いぬい えり

1 期 間

令和7年5月19日（月）・20日（火）

2 視察地及び視察項目

市内小中学校校舎の老朽化及びリニューアル・修繕の施策について

19日流山小学校、東部中学校

20日新川小学校、北部中学校、常盤松中学校

3 所感等

・学校施設の維持改修については、個別施設計画が2016年3月に策定され、18年3月末に「耐力度測定」を含む「詳細診断」が実施された経緯があるものの、児童生徒の大幅な増加と教室不足への対応が市として急務となったため、一時休止をせざるをえなかった。

・校舎の新增設が落ち着いた23年度以降、校舎等の維持改修に向けた設計・工事着手が実施されている。またトイレやロッカー等の備品を刷新する取り組みも進められ、一定の効果を得ている。

・しかしながら、「詳細診断」後7年も経過しており、備品の不具合や校舎の老朽化、学校の希望にも学校毎に様々な違いが生じている。そのため現場の視察を通じ、学校施設の維持改修にとどまらず、リニューアルや長寿命化等の緊急度を把握し、学校の希望を踏まえ、適切な施策展開や今後の計画づくりへの提案に活かす。

以下、学校毎の課題を記載する。

【流山小学校】

■すでに修繕等が実施されている取り組みとして、校舎の耐震化、屋上防水（前回実施から20年以内）、トイレ洋式化含めた改修、空調設置、消火管や図書室の床、ロッカー（6教室分）、体育館のトイレ（生理用ナプキンも設置アリ）、照明のLED化

なおプールは、使用不可とし、民間委託に変更されている。

■今後の改修・修繕の実施点

- ・外壁が黒くなっているのが目につく。またひび割れを応急処置した跡が見られた。
- ・内装壁の剥がれなどが散見された。また廊下の天井に雨漏りによるしみも見られた。またトイレ前に段差が部分的に残っている。
- ・校舎ガラスでは飛散防止シートがひやけして、窓がオレンジ色になっている。飛散防止の機能は落ちていないのか心配される。
- ・体育館舞台下の椅子収納の更新
- ・照明器具の反射板が茶色になっていた。

■一番古い校舎で築61年が経過し、老朽化が進んでいる校舎等の一つと言える。江戸川台小学校が2024～26年の校舎リニューアルを実施し、次いで東小学校が25～28年で校舎リニューアルを実施することから、26年度には流山小学校の校舎リニューアルに向けた設計等が予算化不可欠と言える。

また、児童推計・想定値では28年度まで児童数は1000人を超え、その後なだらかに減少する傾向ではあるものの、特別支援学級数も増加しており、余裕教室が確保できない学校環境を長期間強いてしまっている。今後、市役所南側「飛び地山」のマンション開発計画を含め児童数の将来的推計・想定を見定めつつも、江戸川台小学校の校舎リニューアル工事が終了次第、直ちに、流山小学校のリニューアルに着手できるよう、学校の希望把握・協議・設計等、必要な施策展開が求められると捉える。

【東部中学校】

■すでに修繕等が実施されている取り組みとして、校舎の耐震化、屋上防水（前回実施から20年以内）、トイレ洋式化含めた改修、空調設置、ロッカー（3教室分）、体育館のトイレ・増設・床張り替え含む改修、照明のLED化、給食配膳用EV

なおプールは、使用されている。また今年度旧PC教室を図書室へリニューアルしている。

■今後の改修・修繕の実施点

- ・外壁が黒くなっている部分もあった。
- ・校舎と体育館を結ぶ屋外廊下の屋根支柱が錆びており、錆防止用塗装が必要と感じた。
- ・廊下の塗装のすり減り、校舎廊下の天井部分の雨漏り跡、剥がれ。内装の塗りなおし等修繕
- ・トイレ手洗い場の天井の雨漏れ跡

■一番古い校舎で築57年が経過し、老朽化が進んでいる校舎等の一つと言えるが、今回視察した5校のなかでは、目視上、老朽化や校舎等の傷みは一番少なかったと思われる。

しかしながら、適切な小破修繕等を放置すれば、老朽化が進む可能性を秘めており、校舎全体の外壁塗装等大規模修繕・リニューアルに向けて、老朽化が急激に進まないような手立てと、教育環境上の改善をコツコツ積み上げておく必要があると考える。

【新川小学校】

■すでに修繕等が実施されている取り組みとして、校舎の耐震化、屋上防水（前回実施から20年以内）、トイレ洋式化含めた改修、空調設置、教室の床（一部）、ロッカー（3教室分）、体育館のトイレ、照明のLED化

なおプールは、使用不可とし、民間委託に変更されている。プ

ールは近隣に防火水槽がないため、撤去はしていない。

■ 今後の改修・修繕の実施点

- ・校舎の黒ずみが目立った。また非常階段の塗装の剥がれもあった。
- ・天井の剥がれや壁の亀裂、廊下の床の剥がれが散見された。
- ・昇降口部分の明るさや校舎の内外装の塗装等が必要と感じた。
- ・体育館の音響設備の老朽化
- ・給食調理場の外壁塗装
- ・体育館舞台下の収納設備の更新

■ 一番古い校舎で築57年が経過し、老朽化が進んでいる校舎等の一つと言える。一方で、外壁塗装は緊急性が高い状態と捉えられた。

他学校の長寿命化やリニューアルには一定の時間を必要とすることから、その時間的経過による更なる劣化を防ぐ施策、特に外壁塗装や校舎昇降口の内装へのテコ入れ、確実な小破修繕を行っておく必要があると考える。

【北部中学校】

■すでに修繕等が実施されている取り組みとして、校舎の耐震化、屋上防水（前回実施から20年以内）、外壁塗装、トイレ洋式化含めた改修、空調設置、廊下や階段等の内裝修繕、体育館のトイレ、照明のLED化、EV設置、教室ロッカー改修3教室

なおプールは、使用不可とし、授業そのものも実施されていない。また長年、子ども達、保護者、学校からも要望が続いていた技術室へのエアコン設置が、移設とはいえ、やっと実現したことに校長もとても喜んでいて、女子トイレの個室に生理用品が設置されていて、議会で取り上げてきて本当に良かったと思った。

東深井中学校との共同調理場は、築38年（1986年築）で24年外壁塗装と防水工事が実施されている。

■ 今後の改修・修繕の実施点

- ・廊下の天井に雨漏りのシミ、内装の剥がれ、汚れもあった。
- ・技術室校舎の外壁の汚れがあった。校舎外壁の塗装の浮き、クラックも見られた。
- ・教室の床の剥がれはひどかった。
- ・昇降口は手狭で、暗く、天井部分も一部プレートを交換しているものの、課題があると感じられた。

■ 一番古い校舎で築60年が経過し、老朽化が進んでいる校舎等の一つと言える。校舎内装は用務員さんの奮闘により新たに塗装が実施されているものの、高所作業を必要とする部分は手が付けられておらず、緊急性が高い状態と捉えられた。

他学校の長寿命化やリニューアルには一定の時間を必要とすることから、その時間的経過による更なる劣化を防ずる施策と、確実な小破修繕を行っておく必要があると考える。

【常盤松中学校】

■すでに修繕等が実施されている取り組みとして、校舎の耐震化、屋上防水（前回実施から20年目）、外壁塗装、トイレ洋式化含めた改修、空調設置、体育館のトイレ、照明のLED化、体育館の2重屋根、教室ロッカー改修3教室

なおプールは、校舎増築計画（2F・10教室（老化は真ん中）、リース13年）から撤去し、テニスコートに変更された。また体育館入口の改修を25年度実施する予定

■ 今後の改修・修繕の実施点

- ・昇降口は手狭で、天井部分も一部プレートを交換しているものの、汚れが目立っていた。体育館入口壁面の黒ずみが目立った。
- ・校舎外壁の塗装の浮き上がり、剥がれがあった。窓枠から斜めのクラックが多数入っていた。
- ・校舎廊下にある手洗い場では、蛇口根本コンクリート部分から

の補修箇所がいくつもあった。また階段部分のへ期目のクラックは長く2メートル以上あった

■一番古い校舎で築54年が経過し、老朽化が進んでいる校舎等の一つと言える。校舎外装・内装ともに傷みが散見され、緊急性は高く感じた。

他学校の長寿命化やリニューアルには一定の時間を必要とすることから、その時間的経過による更なる劣化を確実に防する施策と、必要な改修・補修を行っておく必要があると考える。